

# 飼料用米品種「夢あおば」、「クサホナミ」の選定

農業研究部・水田農業グループ

## 1. 研究の背景

飼料用米品種は現在、ホシアオバが奨励品種として採用されているが、多肥栽培による倒伏や、穂発芽しやすく種子の安定供給が難しい等の問題がある。そこで、更なる作付拡大のため、多収かつ耐倒伏性に優れた飼料用米品種を選定する。

## 2. 研究成果の内容・普及のポイント

収量性、耐病性、耐倒伏性に優れ、穂発芽しにくい飼料用米品種として「夢あおば」および「クサホナミ」を選定した。

### [夢あおばの特性]

ホシアオバに比べ、成熟期は7～14日早く、籾収量は同等、耐倒伏性は明らかに高く、穂発芽性はやや難である。平坦地～中山間地での栽培に適する。

### [クサホナミの特性]

ホシアオバに比べ、成熟期は4～6日遅く、籾収量は優る、耐倒伏性はやや高い、穂発芽性は中である。平坦地での栽培に適する。

表1 飼料用米品種選定場内試験成績 (6/26植、2012～2014年の3カ年平均)

品種名	出穂期	成熟期	稈長	穂長	穂数	倒伏程度	精籾重	粗玄米重	玄米千粒重	わら重
	月/日	月/日	cm	cm	本/m <sup>2</sup>	0-5	kg/10a	kg/10a	g	kg/10a
夢あおば	8/19	10/7	92	20.7	321	0.3	877	707	26.1	668
クサホナミ	8/29	10/21	87	19.8	256	1.7	925	767	23.9	735
ホシアオバ	8/25	10/15	105	22.1	288	2.7	856	707	30.9	751

注1) 精籾重、粗玄米重、玄米千粒重はいずれも水分14.5%換算した値を表す。

2) 倒伏程度は無～甚までの6段階を0～5までの数字で表す。

表2 品種特性

品種	穂発芽性	脱粒性	葉いもち抵抗性	穂いもち抵抗性
夢あおば	やや難	難*	R	R
クサホナミ	中	中	R	R
ホシアオバ	易	難	R	R

注1) いもち病抵抗性は、R:真性抵抗性、rr:極強 r:強、m:中、ms:やや弱、s:弱を示す。

2) \*は育成地の判定を示す。



夢あおば

クサホナミ

ホシアオバ

写真1 登熟期間中の草姿 (2014. 9. 25)

## 3. 期待される効果

収量性、耐倒伏性に優れ、穂発芽しにくい品種の導入により、種子の安定供給や更なる飼料用米の生産拡大に寄与できる。

## 4. 担当機関連絡先

農業研究部 水田農業グループ 作物栽培チーム

TEL: 0978-37-1160 住所: 宇佐市大字北宇佐 65